

協議書

年 月 日

洲本市長様

協議者 住所（主たる事務所の所在地）

氏名（名称及び代表者の氏名）

印

電話（ ） — 番

洲本市風致地区内における建築等の規制に関する条例第2条第3項の規定により、関係書類を添えて、次のとおり協議します。

敷地又は行為地	所在地				
	地目	(ア)田 (イ)畑 (ウ)宅地 (エ)山林 (オ)原野 (カ)池沼 (キ)その他()			
	現況				
	用途地域	地域	地区	指定なし	
	風致地区の種別	第1種風致地区	・	第2種風致地区	・
行為の区分	(ア)建築物の(新築・改築・増築・移転) (イ)工作物の(新築・改築・増築・移転) (ウ)宅地の造成 (エ)土地の開墾 (オ)木竹の伐採 (カ)土石類の採取 (キ)水面の(埋立て・干拓) (ク)建築物等の色彩の変更 (ケ)屋外における(土石・廃棄物・再生資源)の堆積 (コ)その他()				
行為の期間	年 月 日 から 年 月 日 まで				
設計者	住所				
	氏名		電話	() —	
施工者	住所				
	氏名		電話	() —	
他の法令の規定により必要な許認可等	許認可等の名称	許認可等の申請年月日	許認可等の行政庁	許認可等の年月日及び番号	
※ 受付欄			※ 処理欄		

- 備考 1 この協議書には設計説明書、土地の権利関係を証する図書及び関係図書を添付してください。なお、変更の場合は、添付図書（状況カラー写真を除く。）の変更部分について、変更前のものは黒書で、変更後のものは朱書でそれぞれ記入してください。
- 2 該当の符号又は事項を○で囲んでください。
- 3 敷地又は行為地の現況については、傾斜地と平坦地との別、建築物、工作物及び木竹の有無並びに樹林地、伐採跡地等の場合はその旨を記入してください。
- 4 「他の法令の規定により必要な許認可等」とは宅地造成及び特定盛土等規制法、都市計画法その他の法令による許可、認可等をいい、これらが必要な場合は、そのすべてについて記入してください。
- 5 代理人により協議する場合は、委任状を添付してください。（担当者・連絡先記入）
- 6 ※印の欄は、記入しないでください。